丸子歯科　むし歯ゼロクラブニュース

平成２６年２月発行 VOL.16

H２５年１０月２４日に虫歯ゼロフェスタを開催しました

午前と午後の２回それぞれたくさんの親子のみなさんに参加していただき

ありがとうございました。

午前の部では、アルパとフルートの生演奏にあわせて歯磨き実習をしました。

また、お母さん方からよくある質問をいくつか〝お母さんの不安解消！子供の

年代別Ｑ&Ａ〟と題して、お話しました。

その中で、お母さん方の関心が高かった質問を紹介します。

転んで歯を打ちました。

すぐに歯医者に行った方が

いいですか？

すぐに歯医者に行きましょう！

もし歯が抜けてしまった場合・・・

保存液（なければ牛乳）に歯を浸けて

歯医者に持って来てください

注意！水道水で歯をゴシゴシ洗わないでください

永久歯が外傷で抜けてしまった場合は、学校では保存液につけます。

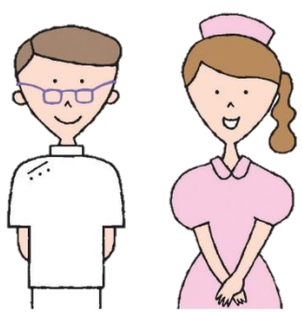
外出先では、すぐ近くの歯医者に 30 分以内に行ってください。

抜けていなくてもグラつきがある場合は、１時間以内に

歯医者に行きましょう。

歯医者では受付で外傷であることを申し出て下さい。

もしもの時に覚えておくと良いですね。



午後の部では、お子さんのお口に関するクイズを行いました。

参加できなかった方にも、是非知っていただきたいと思いますので、今回は

その一部を掲載させていただきます。

フェスタに参加していただいた方は、重複していますがよろしければもう一度

やってみてもらい、再度確認してもらえたらと思います。

《 問題 》

問１．学校の給食後、キシリトールを噛ませている国がある？

問２．学校のフッ素洗口と歯科で３ヶ月に一度、フッ素を

していたら虫歯にならない？

問３．表面がわずかに溶けた歯は戻ることがある？

《 回答 》

問１．〇

スウェーデンでは給食後、むし歯予防にノンシュガーのキシリトールガム

を噛んでいます。キシリトールがミュータンス菌という、虫歯菌を減らして

くれる効果があり、虫歯になりにくくしてくれるからです。

問２．×

学校で行っている、週一回のフッ素洗口と歯科で塗っているフッ素の

２つを合わせる事で、より効果的にむし歯予防ができますが、フッ素だけ

では虫歯ゼロは実現できません。

問３．〇

むし歯の初期の段階は「Co」といって、歯の表面が少し白くなって

いる状態です。これを脱灰といいます。でも、大丈夫！唾液中に含まれる

フッ素が、食事やおやつで溶け出したカルシウムを、取り込んで戻して

くれるのです。これを再石灰といいます。

歯の表面が少し溶けても戻るのは、フッ素塗布や唾液中の含まれるフッ素の

おかげなのです。